

天平三年辛未の秋七月、大納言大伴卿  
の薨する時の歌六首

四五四番

はしきやし 栄えし君の いましせば 昨日も  
けふ 今日も 我を召さましを

四五五番

かくのみに ありけるものを 萩の花 咲きてあ  
りやと 問ひし君はも

四五六番

君に恋ひ いたもすべなみ 蘆鶴の 音のみし泣  
かゆ 朝夕にして